

学びの多様化学校（分教室含む）の設置について

町田市教育委員会では、不登校生徒の通う相談学級が2020年度末で閉室して以来、不登校児童生徒の実態に配慮した教育課程を編成できる学びの多様化学校（いわゆる不登校特例校）の設置について検討してきました。この間にも市内不登校児童生徒数は増加しており、学びの場の確保は喫緊の課題となっています。

学びの場を確保する取組の一つとして、2025年度に分教室型学びの多様化学校を開設し、その後の学校再編による空き校舎を活用することで、2029年度に学びの多様化学校の設置に向け準備を進めます。

「教育プラン 24-28」Ⅱ-1-19 不登校児童生徒への支援の充実
活動指標④ 学びの多様化学校の設置

1 学びの多様化学校とは

学びの多様化学校は、不登校児童生徒の実態に配慮した教育課程を編成できる学校です。文部科学省が認可する学校でありながら、登校時間を遅くする、個々人の習熟度に合わせた授業を展開する等、不登校児童生徒が通いやすい環境を整えることができます。

2 分教室型学びの多様化学校とは

東京都で進められている施策で、不登校児童生徒の実態に配慮した教育課程を編成できる学級です。施設整備等に係る負担が比較的小さくて済むため、学びの多様化学校への移行を前提とする、暫定的な形態として認められています。ただし、教室については本校とは分離した場へ設置する必要があります。

町田市では、2025年度から分教室を教育センター内で開設します（建替による仮設移転時も同様）。

3 スケジュール

	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	
分教室型学びの多様化学校	開設準備	分教室開設					
学びの多様化学校				準備委員会 開催	開設準備 改修	開設	

6月6日 定例校長会（6月）報告

6月18日 町田市議会第2回定例会文教社会常任委員会 行政報告